



名張市

ステイホーム ダイアリー

第4回

日時 3月13日(日) 14:00~16:00

場所 武道交流館いきいき多目的ホール

主催：名張市地域包括支援センター



3月13日(日)に名張市ステイホームダイアリーの第4回講座が開催されました。参加者は、現地参加75名、オンライン参加1名の76名でした。

はじめに、前回の振り返りとさまざまな方が書いたダイアリーの紹介がありました。

その後、ダイアリーのグループに分かれ、「取り組みたい地域活動のアイデア」について話し合いました(ワークの詳細は下記を参照ください)。最後に、グループごとに意見をまとめて、全体に向けて発表しました。

●ワーク：地域活動のアイデアをふくらませよう

ワークの結果は次ページへ→

来年度以降は地域活動に取り組みたいと考えています。アイデアカードやふせんを活用しながら地域活動のアイデアを参加者で話し合いました。

- ①カードにないアイデアはふせんに書く
- ②アイデアの実現のために各自ができることを書く
- ③いいな！と思うアイデアにシールを貼る

アイデアカード

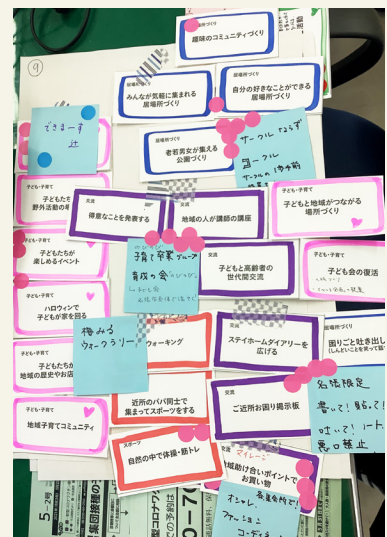
居場所づくり

老若男女が
集える公園づくり

皆さんのダイアリーから抽出した
「地域活動のアイデア」全47種類

【カードに書かれたアイデア】

- ・植物・動物
- ・子ども・子育て
- ・ボランティア
- ・スポーツ
- ・交流
- ・居場所づくり



グループワーク「地域活動のアイデアをふくらませよう」

「楽しさ、おいしさ、美しさ、笑い」があるか？に留意しながら、各チームごとにアイデアをふくらませました。各チームでまとめた活動のアイデアを4つの項目に分類しました。



子ども・子育て

- ・高齢者と子どもと一緒に野外活動をする
- ・小中高生が企画した活動を大人が後押しする
- ・小学校と協力のタイムカプセル



学び

- ・子どもたちが地域について学ぶ
- ・地域の歴史や店をYouTubeやSNSで紹介する
- ・地域の人が講師のスマホ・パソコン教室



支援

- ・子ども朝食堂（古民家、小学校、集会所で）
- ・廃校を活用した子ども食堂。地域の人と野菜づくりをしその野菜を活用して調理する
- ・放課後の子ども見守りサービス



居場所・交流

- ・古民家を活用した居場所を作り、ナイトマーケットや祭りを開催する
- ・野外BBQで、防災的に野外炊飯を学ぶ
- ・地域の人が作った野菜の即売会
- ・複数学校合同の文化祭、クリスマスイベント

来年度以降は、皆さんの意見をまとめそのアイデアに近い事例を紹介します。名張周辺の活動事例があれば視察に行けたらいいなと考えています。アイデアを深め、実際の活動につなげるための準備をはじめます。

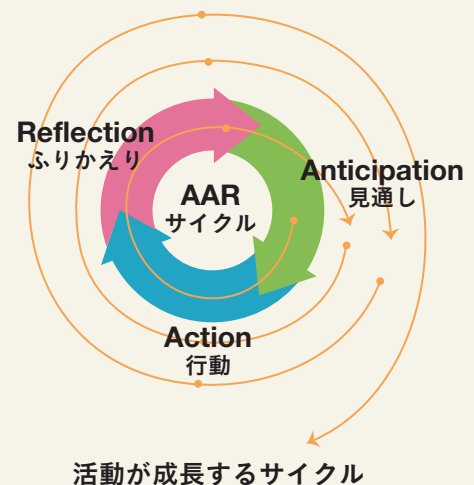
市民活動に取り組む際のポイント

studio-Lの西上ありささんより、市民活動に取り組む際のポイントについてお話をいただきました。

■AARサイクルを回そう

AARサイクルとは「楽しい・好き」が生まれるサイクルです。①わくわくすることを思い浮かべる（Anticipation）、②実際にやってみる（Action）、③ふりかえる（Reflection）を繰り返します。

これまでは、PDCAサイクルという言葉がよく使われてきましたが、PDCAサイクルでは達成可能なプランのみを立てがちになり、プランを回すほど成果が小さくなる傾向があります。市民活動に取り組む際には、AARサイクルのように大きくなるサイクルを回した方が、できることが増えてくるのではないのでしょうか。



今後の予定

来年度は今年度の参加者の意見を踏まえて、新たな地域活動の創出に取り組めます。また引き続きリンクワーカー研修やダイアリーを実施する予定です。